

4 進級要件・卒業要件・卒業見込証明書発行要件

1. 令和2年度以降 入学者

(1) 進級要件

2年次から3年次へ進級する際に進級要件を設けています。

進級要件は次のとおりです。

- ① 2年以上在学していること(休学した場合、休学期間が含まれる年度については、在学期間としてみなさない)。
- ② 卒業要件に算入される授業科目(千葉経済大学学則別表第1及び別表第2)から58単位以上修得していること。

3年次への進級要件=58単位以上の修得

(2) 卒業要件

卒業要件は次のとおりです。

- ① 4年以上在学していること(休学した場合、休学期間が含まれる年度については、在学期間としてみなさない)。
- ② 下表に示された単位数及び科目を修得していること。

I. 経済学科

修得単位数	124単位以上			①自由選択とは、教養科目群、専門科目群、ゼミナール科目群から、自由に選択する科目を示す。 ②他大学における修得単位数は、18単位までを自由選択とすることができる。
124 単位の内訳	教養科目群	選択	40単位以上	
	専門科目群	必修	12単位	
		選択	38単位以上※	
	ゼミナール科目群	必修	16単位	
	自由選択		18単位	

※ 経済学科の専門科目として卒業要件に算入できる科目は、「共通基礎分野」、「経済学科(コア分野)」、「経済学科(経済分野)」、「専門特別講義」及び「専門外書講読」の科目区分の科目とし、「経営学科(コア分野)」、「経営学科(経営分野)」、「経営学科(会計分野)」及び「専門関連」の科目区分の科目は、経営学科の専門科目ではあるが、経済学科の専門科目として16単位までを卒業要件に算入することができる。16単位を超えた単位数は、自由選択として卒業要件に算入することができる。授業科目年次配当表(令和2年度以降入学者適用 P61参照)

II. 経営学科

修得単位数	124単位以上			①自由選択とは、教養科目群、専門科目群、ゼミナール科目群から、自由に選択する科目を示す。 ②他大学における修得単位数は、18単位までを自由選択とすることができる。
124 単位の内訳	教養科目群	選択	40単位以上	
	専門科目群	必修	12単位	
		選択	38単位以上※	
	ゼミナール科目群	必修	16単位	
	自由選択		18単位	

※ 経営学科の専門科目として卒業要件に算入できる科目は、「共通基礎分野」、「経営学科(コア分野)」、「経営学科(経営分野)」、「経営学科(会計分野)」、「専門特別講義」及び「専門外書講読」の科目区分の科目とし、「経済学科(コア分野)」、「経済学科(経済分野)」及び「専門関連」の科目区分の科目は、経済学科の科目ではあるが、経営学科の専門科目として16単位までを卒業要件に算入することができる。16単位を超えた単位数は、自由選択として卒業要件に算入することができる。授業科目年次配当表(令和2年度以降入学者適用 P61参照)

<学位の授与>

卒業の要件を備えた者を認定し、その者に「卒業証書・学位記」を授与する。本学経済学科を卒業した者には「学士(経済学)」の学位を、本学経営学科を卒業した者には「学士(経営学)」の学位を授与する。

(3) 卒業見込証明書の発行要件

① 卒業見込証明書とは

4年次では、就職活動や進学のために「卒業見込証明書」が必要となる場合があります。卒業見込証明書が発行されるためには発行要件が定められており、それを満たしていない場合は、卒業見込証明書は発行されません。「卒業見込証明書」は、卒業できることを保証するものではありません。また、「卒業見込証明書」が発行されないからといって、卒業できないというものでもありません(単位の修得状況により異なります)。あくまでも3年次までの単位修得状況と4年次での履修状況を考慮し、4年次で所定の単位を修得すれば、卒業できる見込みがあることを表す証明書です。

② 卒業見込証明書の発行要件

卒業見込証明書の発行要件は次のすべてを満たしていることです。

- ・3年次までに下表に示された単位数及び科目を修得していること。
- ・4年次に卒業に必要な単位数を履修していること。

	経済学科	経営学科
単位数	90単位以上	90単位以上
必要単位 (90単位の内に 必ず含む科目)	経済学入門Ⅰ・Ⅱ 経営学入門Ⅰ・Ⅱ 初級ミクロ経済学 初級マクロ経済学 基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ ゼミナールⅠ・Ⅱ	経済学入門Ⅰ・Ⅱ 経営学入門Ⅰ・Ⅱ マネジメント概論 アカウンティング概論 基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ ゼミナールⅠ・Ⅱ

2. 平成31年度(令和元年度)以前 入学者

(1) 進級要件

2年次から3年次へ進級する際に進級要件を設けています。

進級要件は次のとおりです。

- ① 2年以上在学していること(休学した場合、休学期間が含まれる年度については、在学期間としてみなさない)。
- ② 卒業要件に算入される授業科目(千葉経済大学学則別表第1及び別表第2)から60単位以上修得していること。

(2) 卒業要件

卒業要件は次のとおりです。

- ① 4年以上8年以内在学していること(休学した場合、休学期間が含まれる年度については、在学期間としてみなさない)。

単位数			128単位以上	①自由選択とは、教養科目群、認定科目群、専門科目群、演習科目群から、自由に選択する科目を示す。 ②専門科目群に属する選択科目38単位には、経営学科の専門科目群で修得した単位を20単位まで含めることができる。 ③経営学科の専門科目群で修得した単位で20単位を超える科目は、自由選択とすることができる。 ④認定科目群に属する科目については、10単位までを卒業に必要な単位として、自由選択とすることができる。 ⑤他大学修得単位については、20単位までを卒業に必要な単位として、自由選択とすることができる。
経済学科	教養科目群	選択・必履修	40単位	
	専門科目群	必修	経済学入門Ⅰ・Ⅱ 経営学入門Ⅰ・Ⅱ 初級ミクロ経済学 初級マクロ経済学 (12単位)	
		選択	38単位	
	ゼミナール科目群	必修	基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ プレ専門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ (16単位)	
自由選択			22単位	

単位数			128単位以上	①自由選択とは、教養科目群、認定科目群、専門科目群、演習科目から自由に選択する科目を示す。 ②専門科目群に属する選択科目38単位には、経済学科の科目群で修得した単位を20単位まで含めることができる。 ③経済学科の専門科目群で修得した単位で20単位を超える科目は、自由選択とすることができる。 ④認定科目群に属する科目については、10単位までを卒業に必要な単位として、自由選択とすることができる。 ⑤他大学修得単位については、20単位までを卒業に必要な単位として、自由選択とすることができる。
経営学科	教養科目群	選択・必履修	40単位	
	専門科目群	必修	経済学入門Ⅰ・Ⅱ 経営学入門Ⅰ・Ⅱ マネジメント概論 アカウンティング概論 (12単位)	
		選択	38単位	
	ゼミナール科目群	必修	基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ プレ専門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ (16単位)	
	自由選択		22単位	

＜学位の授与＞

卒業の要件を備えた者を認定し、その者に「卒業証書・学位記」を授与する。本学経済学科を卒業した者には「学士（経済学）」の学位を、本学経営学科を卒業した者には「学士（経営学）」の学位を授与する。

(3) 卒業見込証明書の発行要件

① 卒業見込証明書とは

4年次では、就職活動や進学のために「卒業見込証明書」が必要となる場合があります。卒業見込証明書が発行されるためには発行要件が定められており、それを満たしていない場合は、卒業見込証明書は発行されません。「卒業見込証明書」は、卒業できることを保証するものではありません。また、「卒業見込証明書」が発行されないからといって、卒業できないというものでもありません(単位の修得状況により異なります)。あくまでも3年次までの単位修得状況と4年次での履修状況を考慮し、4年次で所定の単位を修得すれば、卒業できる見込みがあることを表す証明書です。

② 卒業見込証明書の発行要件

卒業見込証明書の発行要件は次のすべてを満たしていることです。

- ・3年次までに下表に示された単位数及び科目を修得していること。
- ・4年次に卒業に必要な単位数を履修していること。

	経済学科	経営学科
単位数	90単位以上	90単位以上
必要単位 (90単位の内に必ず含む科目)	経済学入門Ⅰ・Ⅱ 経営学入門Ⅰ・Ⅱ 初級ミクロ経済学 初級マクロ経済学 基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ プレ専門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ・Ⅱ	経済学入門Ⅰ・Ⅱ 経営学入門Ⅰ・Ⅱ マネジメント概論 アカウンティング概論 基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ プレ専門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ・Ⅱ